



磁気ヘッド基板

現在、世界で生成されるデジタルデータ量は飛躍的に増加しており、今後もDX（デジタルトランスフォーメーション）、5G（第5世代移動通信システム）、コロナ禍を契機としリモート通信の普及等も予想されることから、データ記録に使用されるHDDの需要は今後も伸長が見込まれています。HDDの性能を左右する重要な部品の一つが磁気ヘッドであり、その土台となるのが「磁気ヘッド基板」です。当社は、HDD用磁気ヘッド基板材料で世界トップシェアを誇っております。

KOKORO
意style

第109期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

 **日本タングステン株式会社**

企業理念

Our Corporate Philosophy

日本タングステンは、
世界の人々と従業員の
明るい未来を実現するために

マテリアルからはじまる価値創造に
挑戦し続けます。

常にNo.1を目指し、かけがえのない存在で
あり続けます。

行動規範

Our Way

私たちは、情熱を持って、
失敗を恐れずチャレンジします。

私たちは、当事者意識を持って、
すぐ行動しやり遂げます。

私たちは、相手の立場になって、
期待以上で応えます。



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第109期報告書(2019年4月1日から2020年3月31日まで)をお届けいたします。

また、新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた皆様に対しては、謹んでお見舞い申し上げます。衛生・医療を注力分野の1つとする当社といたしましても、コロナ禍の1日も早い収束と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

2031年の創立100周年に向けて、日本タングステングループは株主様をはじめとするステークホルダーの皆様とともに、これからも持続的成長への道を歩み続けていく決意でございます。今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

取締役社長 後藤信志

創立100周年に向けた飛躍を見据え、最終年度を迎える
「日本タングステングループ2020中期経営計画」に基づく取組み、
次期中期経営計画の策定、長期ビジョンの検討を着実に進めてまいります。

Q 当期の決算のポイント、「日本タングステングループ2020中期経営計画」の進捗状況等についてお聞かせください。

「日本タングステングループ2020中期経営計画」に基づき各種施策を実施しましたが、誠に遺憾ながら、減収減益という業績結果になりました。

当期における経済環境は、海外では、米中貿易摩擦長期化の影響により中国経済は減速し、米国及び欧州経済も減速傾向が強まりました。国内経済も景況感は徐々に悪化し、個人消費や企業の設備投資が伸び悩みました。また、今年に入ってから、新型コロナウイルスの世界的流行に伴う経済活動の停滞で景気の下振れリスクが高まるなど、総じて予断を許さない状況となりました。

このような経済環境のもと、「日本タングステングループ2020中期経営計画」(以下、「2020中期経営計画」といいます。))に基づき、当期は以下の施策を実施しました。

- ▶「衛生・医療」「半導体・電子部品」「自動車」などの5つのターゲット市場に新商品・注力商品を重点的に投入
- ▶利益管理の徹底による製品の選択と集中の加速
- ▶新商品開発を更に強化するため、人的リソース投入
- ▶主力製品のNTダイカッターについては、グローバル展開を進め2019年10月にブラジル子会社の稼働を開始

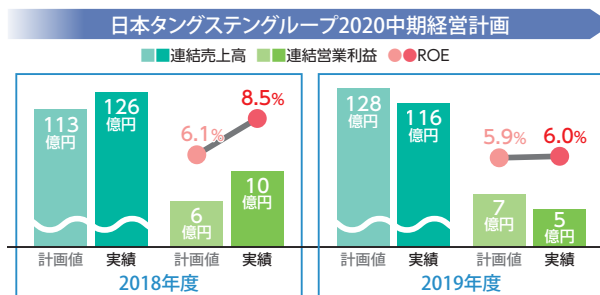
しかしながら、市場環境の悪化や新商品の遅れのほか、主力製品であるNTダイカッターが海外顧客の設備投資抑制等により減収となりました。

これらの結果、当期の連結売上高は、前年度比8.3%減の116億7百万円となりました。損益面では、生産性向上に取り組みましたが売上減をカバーするまでには至らず、営業利益は前年度比51.2%減の5億2百万円、経常利益は同39.3%減の6億

71百万円となりました。また、遊休地の売却及び政策投資株式の売却による特別利益を計上したものの、親会社株主に帰属する当期純利益は同28.0%減の5億98百万円となりました。

なお、2020中期経営計画で掲げた2019年度計数計画との関係においても、誠に遺憾ながら、連結売上高、連結営業利益ともに未達、ROEについても2019年度計数計画は達成したものの2018年度実績からは悪化いたしました。

●2020中期経営計画の進捗



Q 次期の業績の見通しについてお聞かせください。

現時点で次期業績予想は未定とさせていただきました。

新型コロナウイルスの世界的拡大により、今後の世界経済は先行きが見通せない状況となっております。そのため、次期(2021年3月期)の業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難であると判断し、2020年5月20日に直近の第1四半期のみを公表することといたしました。なお、第2四半期累計期間及び通期の業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。何卒ご理解の程をよろしくお願い申し上げます。

Q 次期(2020年度)の2020中期経営計画への取組み、100周年に向けた取組みについてお聞かせください。

新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら、V字回復ができるように2020中期経営計画に基づく各種施策、100周年に向けた経営計画・ビジョン策定を進めてまいります。

当社グループは、短期的には従業員等の健康・安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染防止対策を強化し、生産活動の維持及び営業活動の継続に努めてまいります。

また、中長期的には新型コロナウイルス感染拡大による移動制限、在宅勤務等の働き方改革を踏まえて、WEB会議等を利用した新しい営業活動の進め方、市況変化に備えた技術・製造課題への取組み、ペーパーレス化等の間接業務の効率化等に取り組んでまいります。加えて、業績への影響が長期化する場合に備えて、コミットメントラインの融資枠を活用する等、機動的な資金調達を図ってまいります。

そのうえで、新型コロナウイルスの感染収束後、いち早く事業活動を正常な状態に戻し、市況回復時にはV字回復が可能となるよう、最終年度を迎える2020中期経営計画の4つの基本方針に従い、種々の取組みを行ってまいります。

なお、次期(2020年度)は、2021年度から始まる新たな中期経営計画の策定、2031年の当社創立100周年に向けた長期ビジョンの検討など、中長期的な企業価値向上のための重要な1年と位置付けております。

Q 株主還元についてお聞かせください。

当期は、年間配当金70円(中間配当金40円、期末配当金30円)のほか、株主様への利益還元の一環として自己株式の取得を実施いたしました。

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安に、新商品開発を推進するための設備・人財・研究などへの戦略的投資、中長期的な企業財務体質の強化等を総合的に勘案しつつ、安定的・継続的な配当に努めることとしております。また、1株当たりの株主価値を向上させるとともに、資本効率の向上を図るため、適宜自己株式の取得に努めてまいります。

以上の方針のもと、当期の期末配当金につきましては業績の状況等を勘案し、1株につき30円とさせていただきます。これにより、中間配当金1株につき40円と合わせた年間配当金は、1株当たり70円となりました。

また、当社では2020年2月12日開催の取締役会において、取得する株式の総数上限を100,000株、取得価額の総額上限を240百万円とする、自己株式の取得を決議し、同年2月13日から3月31日の期間に9,700株を取得価額18百万円で取得いたしました。

次期の配当金については、業績が見通せないため、配当予測も未定としておりますが、今後とも機動的な資本政策に努め、資本効率の向上、株主様への一層の利益還元を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

基本方針

1 人財の育成

自発的に考え、行動する社員の育成

幅広い視点から深く考える人財を育成し、個人だけでなく組織の課題設定力・課題解決力を向上させていきます。

2 新商品の創出

お客様のニーズをいち早くつかみ、
継続的かつスピーディに新商品を創出

新商品の創出活動を活性化させ、NO.1の価値創造に挑戦します。

3 ものづくりの強化

お客様に満足していただける良いものを
安く、早くつくる、ものづくり力

生産効率の向上、コストの削減、品質の安定を図り、利益の拡大を目指します。

4 グローバル市場での拡販

グローバルネットワークの拡大

世界中のお客様へ向けたサービスの提供、販売、製造体制を確立し、売上拡大を目指します。

● ストークホルダーコミュニケーション

個人投資家とのコミュニケーション <IR活動の展開>

◆「九州IRフェア in 大阪」(2019年11月 TKPガーデンシティPREMIUM心斎橋)

個人投資家95名参加の下、後藤社長より、事業の内容、主力製品、業績の状況、今後の取組み、株式の状況等について説明いたしました。またプレゼン後は、今後の事業展開や新商品の開発状況等について、活発な質疑応答が行われました。さらに会場に設けられた展示ブースでは、実際の当社製品を見て理解を深めていただくなど、個人投資家の皆様と双方向コミュニケーションを図る上で大変有意義な1日となりました。



後藤社長によるプレゼンテーション(大阪)

◆「野村IR資産運用フェア2019」(2019年12月 ベルサーチ渋谷ガーデン)

主力製品を展示した当社ブースでは、個人投資家の方々にタングステン金属・主力製品を直接手に取ってもらい、特徴である「重さ」や「硬さ」を実感していただきました。延べ600名弱の方に参加いただき、約15分のミニ会社説明会を13回開催し、事業内容、主力製品、業績の状況、今後の取組みや戦略・配当方針等についての説明を行いました。



タングステン金属・主力製品を展示した当社ブース(東京)

お客様とのコミュニケーション <展示会への出展>

◆「オートモティブワールド2020」

(2020年1月 東京ビッグサイト)

『クルマの未来へ、次代を支える日本タングステン(Support the future)』をコンセプトに、抵抗溶接用電極、ヘビーアロイ、放電加工用電極をメイン展示とし、小径電極、ニーディングツール“マゼロイ”など、自動車関連への幅広いラインナップをアピールしました。展示ブースは、お客様がイメージしやすいように、クルマと当社製品の関係を表した大型のLEDメインパネルを採用し、説明員が足を止めていただいたお客様に丁寧に対応しました。



「オートモティブワールド2020」当社ブース

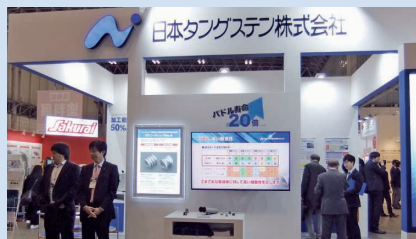


「オートモティブワールド2020」当社展示品

◆「第4回高機能セラミックス展2019」

(2019年12月 千葉幕張メッセ)

『粉末冶金技術を駆使した多彩なマテリアルで、お客様のニーズにお応えします!』をコンセプトに、ニーディングツール“マゼロイ”をメイン展示とし、多孔質セラミック真空チャック、窒化ケイ素スクイズロール、NPZ-28金型部品などを展示し、当社の独自材料をアピールしました。展示ブースは、お客様が入りやすいように3面解放した構造とし、足を止めていただいたお客様には、3方向で待機した説明員が丁寧に対応しました。



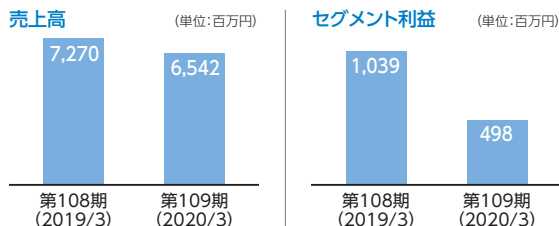
「第4回高機能セラミックス展2019」当社ブース

事業別の業績概要

機械部品事業

衛生用品製造設備であるNTダイカッターは、生産能力増強やグローバル展開による積極投資を行っておりますが、海外顧客の設備投資抑制等により減収となりました。液晶製造設備用の治工具製品は、主要な需要先である中国市場での液晶関連市場の低迷により減収となりました。情報関連機器のハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板は、データセンター向けの大容量HDDの需要が好調で堅調に推移しました。

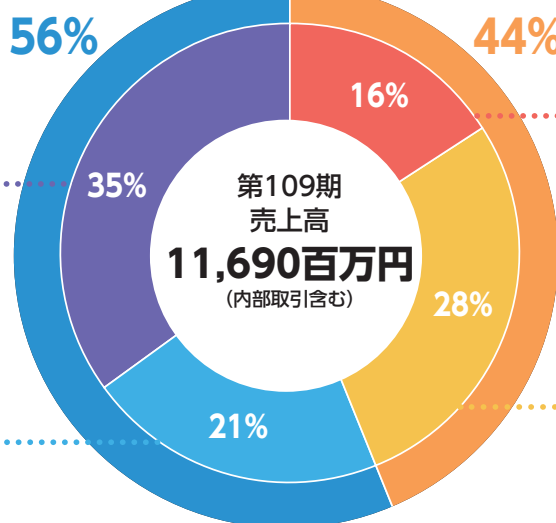
この結果、機械部品事業の**売上高は前年度比10.0%減の65億4千2百万円**となり、**営業利益は同52.1%減の4億9千8百万円**となりました。



●超合金製品
売上高 **4,134百万円**



●セラミック製品
売上高 **2,407百万円**

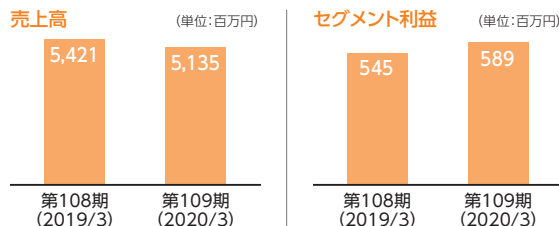


(注)売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額です。

電機部品事業

電装部品溶接用の抵抗溶接電極は、需要の増加により堅調に推移しました。一方、EV用接点は、米中貿易摩擦の影響を受け、中国市場が低調で減収となりました。また、医療関連部材のタングステンワイヤー製品は、カテーテル治療の増加を背景に堅調に推移しましたが、照明器具部材のタングステンワイヤー製品が、照明器具のLED化の伸展により減収となりました。

この結果、電機部品事業の**売上高は前年度比5.3%減の51億3千5百万円**となり、**営業利益は同8.1%増の5億8千9百万円**となりました。



●金属材料製品
売上高 **1,907百万円**



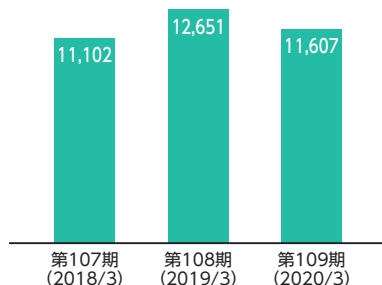
●電気・電子材料製品
売上高 **3,228百万円**



業績等の推移

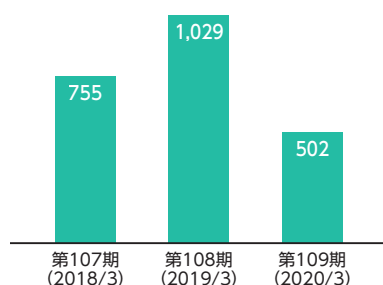
売上高

(単位:百万円)



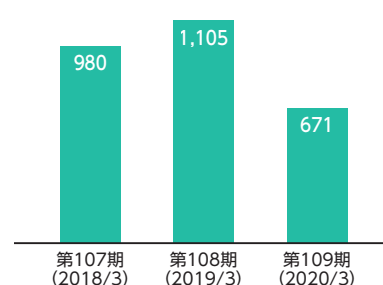
営業利益

(単位:百万円)



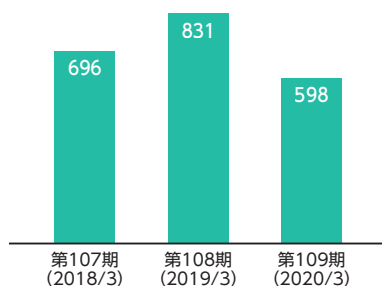
経常利益

(単位:百万円)



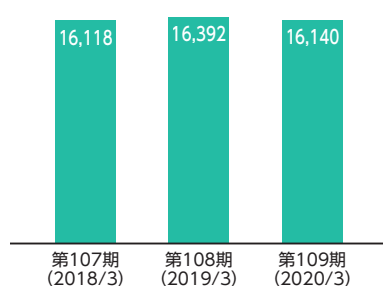
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



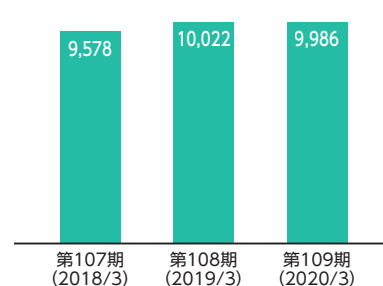
総資産

(単位:百万円)



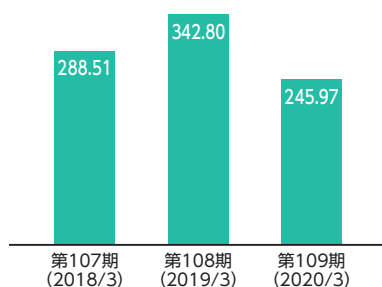
純資産

(単位:百万円)



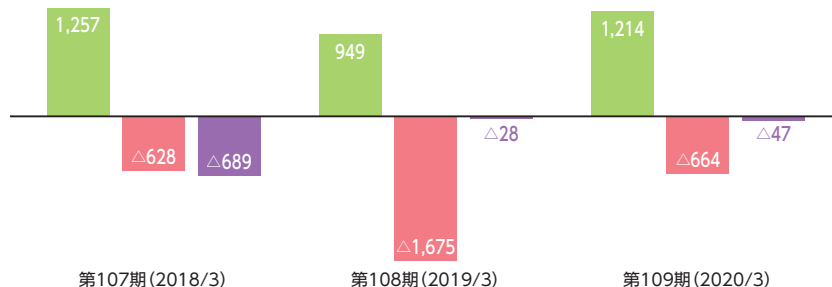
1株当たり当期純利益

(単位:円)



キャッシュ・フローの状況

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー (単位:百万円)



● 会社の概要

2020年3月31日現在

設立	1931年(昭和6年)4月1日
資本金	25億950万円
従業員数	502名(連結)
本社	福岡市博多区美野島一丁目2番8号
事業所	事務所：東京・大阪・刈谷・九州 工場：基山・飯塚・宇美

役員 2020年6月26日現在

取締役社長	後藤 信志 代表取締役 社長執行役員
取締役	毛利 茂樹 常務執行役員 事業・開発技術統括責任者 品質保証担当
取締役	大島 正信 執行役員 経営企画担当
取締役	山崎 洋 執行役員 経営管理本部長 コンプライアンス担当
取締役	中原 賢治 執行役員 機械部品事業本部長
社外取締役	豊馬 誠 九州電力株式会社 代表取締役副社長執行役員
取締役	今里 州一 監査等委員(常勤)
社外取締役	久留 和夫 監査等委員 久留公認会計士事務所 代表
社外取締役	小田 昌彦 監査等委員
社外取締役	杉原 知佳 監査等委員 三浦・奥田・杉浦法律事務所 共同経営者
	三島 彰 執行役員 電機部品事業本部長
	江原 清貴 執行役員 事業支援本部長 兼 基山工場長
	原口 寿 執行役員 経営管理本部副本部長 兼 経営管理部長

関係会社 ■ 連結子会社 ● 分法適用関連会社

国内	■ 株式会社福岡機器製作所 ■ 株式会社昭和電気接点工業所
中国	■ 上海恩梯三義実業发展有限公司
アメリカ	■ NIPPON TUNGSTEN USA, INC.
イタリア	■ NIPPON TUNGSTEN EUROPE S.r.l.
ブラジル	■ NIPPON TUNGSTEN DO BRASIL SOLUÇÕES DE CORTE LTDA.
タイ	● SVニッタン株式会社

株主メモ

決算期	3月31日
基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要あるときはあらかじめ公告して定めます。
定時株主総会	6月
上場証券取引所	東京(2部)、福岡
証券コード	6998
公告方法	当社のホームページ(https://www.nittan.co.jp/)に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

● 株式の状況

2020年3月31日現在

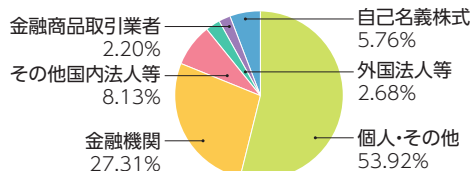
発行可能株式総数	10,000,000株
発行済株式の総数	2,577,760株
単元株式数	100株
株主総数	3,092名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・九州電力株式会社口)	166,665	6.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	107,400	4.42
株式会社福岡銀行	107,262	4.41
日本タングステン従業員持株会	88,982	3.66
日本タングステン取引先持株会	64,700	2.66
みずほ信託銀行株式会社	64,300	2.64
明治安田生命保険相互会社	60,170	2.47
株式会社西日本シティ銀行	50,917	2.09
株式会社佐賀銀行	50,000	2.05
宇部マテリアルズ株式会社	40,000	1.64

- 上記のほか、自己株式を148,513株保有しております。
- 持株比率は自己株式(148,513株)を控除して計算しております。
- 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・九州電力株式会社口)の持株数166,665株は、九州電力株式会社から同信託銀行へ信託設定された信託財産であります。信託契約上当該株式の議決権は九州電力株式会社が留保しております。

所有者別株式分布状況



株式事務手続きに関するお問い合わせ先

● 証券会社等に口座をお持ちの株主さま

住所・氏名等、届出事項の変更 配当金受取方法の変更 単元未満株式の買取請求 等 未受領の配当金の お受取について	お取引の証券会社等までお問い合わせください。 下記株主名簿管理人(みずほ信託銀行証券代行部)までお問い合わせください。
--	--

● 特別口座をお持ちの株主さま

各種お手続き等	下記特別口座管理機関(みずほ信託銀行証券代行部)までお問い合わせください。
---------	---------------------------------------

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ

みずほ信託銀行 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

☎ 0120-288-324 (受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)



〒812-8538 福岡市博多区美野島一丁目2番8号
TEL (092) 415-5500 (代表) FAX (092) 415-5511
ホームページアドレス <https://www.nittan.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。